平成３０年第１回五ヶ瀬町議会定例会 一般質問

期日 ： 平成３０年　３月１５日（木）午前 10 時 ～
場所 ： 議会議事堂

通告番号	議員名	・質問事項（執行部答弁書　要/不要）
1	甲斐　政國	・ ペーパーレス会議の導入について（要） ・ 教職員住宅の整備について（要）
2	秋本　良一	・ 次世代を担う職員の育成について（不要） ・ 子ども議会の開催について（不要）
3	白瀧　徹哉	・ 庁舎建設基本構想、町民センター基本計画について（要）
4	佐藤　成志	・ 五ヶ瀬ワイナリーの施設整備について（要）
5	甲斐　松男	・ 道の駅構想について（不要）

一　般　質　問

順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相手
1	甲斐　政國 （議席番号：1）	ペーパーレス会議の導入について	近年ＩＣＴの普及に伴い、会議においてペーパーを使用せず、タブレット端末を利用したペーパーレス会議が行われている。ペーパーレス会議は全国の議会においても徐々に導入されており、その必要性も感じる。 ペーパーレス会議について、町としてどのように理解され取り組まれるのか伺いたい。	町　　長
		教職員住宅の整備について	教職員住宅の中には、建築後３０年以上経過したものもあり、居住環境にも問題があると思われる。 耐用年数を超えた教職員住宅を、今後どのように整備されるのか伺いたい。	教育長

一　般　質　問

順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相手
2	秋本　良一 （議席番号：4）	次世代を担う職員の育成について	五ヶ瀬町も高齢化社会及び人口減少対策が大きな課題である。課題解消へと長期総合計画等に基づいた施策が講じられているが、一方では計画と現実との開きも感じられる。課題解消へと導く要素のひとつとして、次世代を担う人材とそれを更に発揮できる環境が求められると考えるが、考えを伺いたい。	町　　長
		子ども議会の開催について	五ヶ瀬町の教育は、G授業において自然や文化、産業そして観光等、幅広い分野に取り組まれており、特にＰＲ活動では自信と誇りを持っての活動が頼もしく感じます。 将来の五ヶ瀬町を担う子供たちでもあり、町の課題を自らの課題として捉えている。そうした子どもたちの意見を聞ける子ども議会を開催し、町づくりに活かし、さらには町政にも関心を深めることになると考えるが、考えを伺いたい。	町　　長

一　般　質　問

順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相手
３	白瀧　徹哉 （議席番号：6）	新庁舎建設基本構想（案）及び町民センター基本計画について	五ヶ瀬町新庁舎建設基本構想（案）について、資料を基に町長より詳細な説明を受けたところであります。現庁舎の老朽化や様々な課題、今後の維持管理費等に鑑みて、選択肢の課題から新庁舎建設に向けて策定されたものと考えます。 しかし、財源を市町村役場機能緊急保全事業で充当する事は、平成３２年度までの完成が基本となることから、時間的制約が課せられ、十分な協議がなされないまま進行することが懸念されます。 町民への十分な配慮と、町民センターが担う多目的機能を有する一体化庁舎も考えられますが、考えを伺いたい。	町　　長

一　般　質　問

順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相手
4	佐藤　成志 （議席番号：2）	五ヶ瀬ワイナリーの施設整備について	県道８号線土生～夕塩線、土生工区について来年度には工事着工となり、いよいよ新波帰之瀬大橋（仮称）が数年先には完成という段階になりました。 沿線にある五ヶ瀬ワイナリーに現在の数倍の観光客が来るであろうと予想されますが、現ワイナリーの施設では対応に限界があると考えます。 特に大型バスのための駐車場、多くの来客に対応できるレストランについては、道路開通前には準備が整う事が必要です。 五ヶ瀬ワイナリーに来られた観光客に満足してもらうためにも、今から施設設備を着々と進めるべきであると考えますが、今後の計画を伺います。	町　　長

一　般　質　問

順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相手
5	甲斐　松男 （議席番号：7）	道の駅構想について	２月に開催された第３回の九州中央自動車道九州小委員会において、五ヶ瀬～高千穂間のルートが決定された。 　このことを受けて、道の駅構想の取り組みも更に加速させる必要があるのではないかと考える。 　以下の２点について伺いたい。 ①　道の駅構想に関するプロジェクトチームの発足にあたって、その体制はどのような経緯で組織化されたのか ②　具体的な取り組みと進捗状況	町　　長